



Kiwaniis®

キワニスとは

「キワニス」は、米国デトロイト周辺に住んでいたアメリカ先住民の言葉 Nun-Kee-wanis（取り引きをする）に由来します。民間の三大国際奉仕団体の一つです。1919年からは、特に幼い子ども達のための奉仕活動に力を入れています。2019年12月現在、世界の85ヶ国に約7,400のキワニスクラブがあり、会員19万人が国際キワニスを構成しています。青少年等を構成員とするサークル K やキークラブ等の「サービス・リーダーシップ・プログラム」の会員も合わせると約54万人に上る大きな組織です。本部は米国インディアナポリスにあります。

1915年1月21日米国デトロイトに最初のキワニスクラブが設立されました。当初は米国とカナダで発展していましたが、1963年にヨーロッパの3都市に広がりました。日本ではアジア太平洋地域で最初のクラブとして東京キワニスクラブが1964年1月24日に設立され、次いで名古屋、大阪、広島、神戸、仙台、札幌、横浜、高松、福岡、京都、千葉、和歌山、新潟、泉州、埼玉、西宮、熊本、静岡、金沢、松江、鹿児島、芦屋、福島、大分、千代田、長崎、宮崎、佐賀、秋田、大垣、福井、沖縄、徳島、青森、宇都宮、愛媛、山形、岡山の順にキワニスクラブが設立されました。2021年11月現在39クラブで会員総数約2,000名です。

世界中のキワニスクラブは現在約50の「地区」等に分かれています。我が国におけるキワニス活動の実績が認められて日本キワニス委員会が昇格し、1977年10月1日に「日本地区」が設置されました。日本地区は北海道・東北、関東、東京、中部、関西、関西西南、中国・四国、九州の8ディビジョンに分けられ、各キワニスクラブはその何れかに属します。日本地区ガバナーの下に、ディビジョン毎に副ガバナーを置いています。

キワニスの目的（1924年国際年次総会で採択）

- ものより心を重んじよう
- 自分がされて嬉しいことを、他人にもしよう
- 仕事の質を高めよう
- きまりを守り、社会に尽くそう
- 友情をつちかい、力を合わせて、活動を進めよう
- 国を愛し、善を高め、夢をはぐくもう